



## Q&A



一般の肥料とは何が違うのですか？

例えば、肥料は植物の食事、ルーターは優秀な食事の運搬係です。栄養成分の運搬機能が増せば、土壌中の肥料成分を効率的に使うことができます。

今までの海藻資材と同じですか？

活性成分GA142は海藻成分の有用成分を濃縮しています。不活性成分を除去することによって、ゲル化したり沈殿する問題を解決し、散布器具の目詰まりがおきない工夫がされています。

いつ使用するのが効果的ですか？

育苗期や定植後の生育初期にお使いください。移植のストレスを取り除き、その後の生育に良い影響を与えます。

殺虫剤や殺菌剤と混用しても大丈夫ですか？

全世界で多くの農薬と同時散布されている実績があります。強アルカリ製品との混合はお控えください。

●ラベルをよく読んでください。 ●記載以外には使用しないでください。 ●小児の手の届く所には置かないでください。

### 《使用上の注意》

- 使用量に合わせて散布液を調製し、使いきってください。
- 開封後はなるべく早く使いきってください。
- 高温時には、日中の散布はさけてください。

### 《安全使用上の注意》 飲まないでください

- 目に入った場合は、直ちに水洗してください。
  - 皮ふに付着した場合は、石けんでよく洗い落とししてください。
- 保管…密栓し、火気や直射日光をさけ、食品と区別して、冷暗所に保管してください。



健やかな根圏環境にトリコデルマ菌のパワー

**トリコデルマ**  
有用微生物入り土壌改良資材

## 農家の「困った」を解決したい。

アリスタのバイオスティミュラント製品

## Z-EBA

コーンスターチ由来の保水材  
農業用土壌改良資材



### アリスタライフサイエンス株式会社

〒103-0027 東京都中央区日本橋一丁目4番1号  
Tel.03-5203-9350 Fax.03-5203-9349  
<https://www.arystallifescience.jp/>



24.03RT@/0



アリスタ ライフサイエンスは  
UPLグループの一員です

BIOSTIMULANT

## 新発想

# 野菜品質 初期生育 を上げる 差をつける



### 根の成長と活動を最大化



### 初期生育用

### 海藻抽出物入り肥料 ーバイオスティミュラントー



世界で話題の  
植物活性テクノロジー

海藻抽出成分GA142 20%  
NPK = 0 - 11.9 - 4.0  
肥料登録番号 輸第104262号 (液状複合肥料)



ルーター公式ページ



# 植物本来の力を最大限に活かす



肥料吸収を刺激する  
有用成分を濃縮



トマトの根の発育状況  
根量が増加し、  
肥料を吸収する力が最大限に。

## ■ 特長

- 天然オリゴ糖の効果で、肥料吸収と肥料の利用効率がアップします。
- 大きく、粒ぞろいの良い収穫物を提供します。秀品率がアップし、廃棄ロスの軽減に寄与します。
- 育苗期に使用することにより、移植時のストレスに強くなります。
- 光合成を活発にして、より早いサイクルでの収穫が期待できます。



ホウレンソウの栽培試験 茨城県 (2017年) の事例  
ルーター処理区の地上部重量が143% (対無処理区) に増加。  
収穫物の98%がLサイズ以上となり、品質の均一化が認められました。



## 使用方法

所定の倍率で散布または灌注してください。

対象作物	作物のステージ	施用方法	希釈倍数または本品使用量	水量	使用時期	使用回数
野菜類	セル形成育苗トレイまたはペーパーポット (約30x60cm)	散布または 株元灌注	500倍	500ml/トレイ	発芽後～定植前	1~2回
	地床育苗		500~1000倍	100~300L/10a		
	土耕栽培	灌水時同時処理 (所定量を灌水タンクに投入もしくは 液肥混入機で注入)	本品 200~300ml/10a	通常の灌水量	定植後 10日~2週間 間隔で 繰り返し処理	2~4回

使用例	育苗期		生育初期	
	30cm × 60cm トレイあたり	本剤 0.5~1ml 水量 500ml	10aあたり	本剤 100~600ml 水量 100~300l

※天然成分由来の変色や沈殿がみられることがありますが、品質上の問題はありません。  
使用前によく振ってからお使いください。

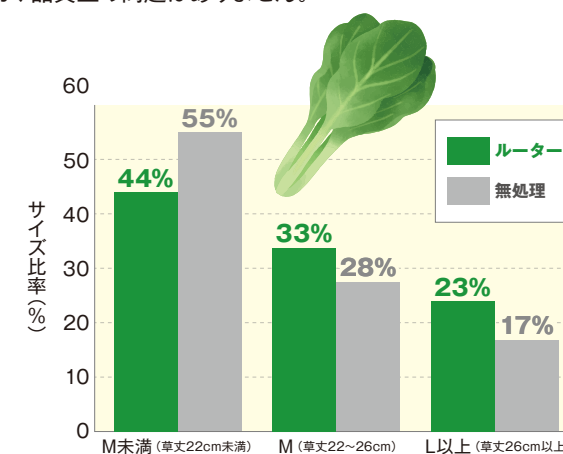
## ■ コマツナにおける収量アップの実績

試験期間 フィールド・バイオリサーチ株式会社 散布時期 第1回：発芽時  
試験場所 茨城県牛久市 (露地栽培) 第2回：4~6葉期  
品 種 春のセンバツ 第3回：8~10葉期  
播 種 日 2017年5月1日

供試剤	希釈倍数	処理回数	葉数	草丈	地上部重量
ルーター	500倍	3回	18.1枚	27.9cm	1865g
無処理	-	-	16.5枚	26.8cm	1690g

10%up 4%up 10%up

※葉数、草丈 (N=5) は平均値、地上部重量 (N=24) は24株合計値



天候不順により、全体的に小型であったが、ルーター処理区は無処理区と比べ  
M~Lサイズが多めの構成となり、地上部重量が**110%に増加**した。

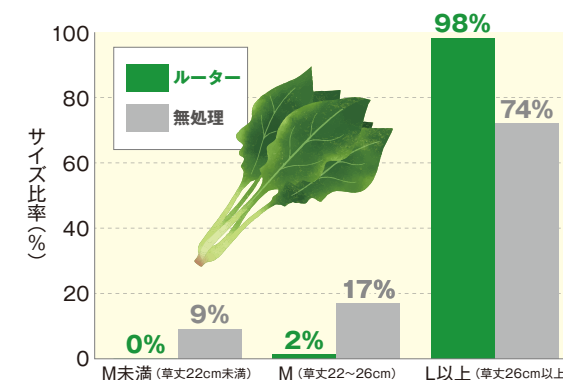
## ■ ホウレンソウにおける収量アップの実績

試験期間 フィールド・バイオリサーチ株式会社 散布時期 第1回：発芽時  
試験場所 茨城県牛久市 (露地栽培) 第2回：4~5葉期  
品 種 ミストラル 第3回：8~10葉期  
播 種 日 2017年8月30日

供試剤	希釈倍数	処理回数	葉数	草丈	地上部重量
ルーター	500倍	3回	27.9枚	39.3cm	2225g
無処理	-	-	26.6枚	35.7cm	1560g

5%up 10%up 43%up

※葉数、草丈 (N=5) は平均値、地上部重量 (N=24) は24株合計値



ルーター処理区の地上部重量が**143%に増加**し、  
収穫物の**98%がLサイズ以上**であった。



世界で話題の  
植物活性テクノロジー

## フィジオアクティベーター技術とは？

植物の生理を刺激することで肥料吸収力を強化し、生育を促進させます。  
同時に光合成を活性化し、その同化産物を増加させ、より大きな収穫物に導きます。

活性成分  
GA142  
処理

幼苗期に処理

移植ストレス  
に強くなる

肥料吸収に関わる  
酵素を活性化

肥料吸収を  
アシスト

オリゴ糖効果で  
肥料吸収を最適化

光合成を  
サポート

光合成産物の  
蓄積向上

根チカラアップで収量アップ

窒素の吸収  
**160%\***

カルシウムの吸収  
**150%\***

大きい!  
粒揃い良好  
秀品率アップ

だから

高品質、均一化で農作物の廃棄ロスを軽減

根チカラアップ

品質・収量アップ

廃棄ロスの軽減

経営の安定化に

※実験室内の評価